

優良賞

GUNMA HOUSING
AWARD 2021

田・風・舎

【でん・ふう・しゃ】

設計者／工作舎 施工者／株式会社 津久井工務店



設計主旨 CONCEPT

敷地周辺は南に傾斜している地形であり、現在も段々畑や田んぼが並んでいます。現状田んぼであったところに建物を計画しました。敷地は南と東が道路と接しており、東道路は南下りの道路で、北と南は1m20cmほど高低差がありました。この高低差を建物に読み込んだ計画とし、敷地の広さから平家の計画としました。建物の屋根勾配を東道路傾斜に合わせるように緩勾配にして南に葺き下ろし、プロポーションを安定させています。内部は天井を作らず、屋根勾配そのままを天井とし、高さが欲しい居間の天井高さを確保しつつ勾配天井の変化を活かしています。居間の勾配

天井が外の軒下デッキの上に伸び、その先に田園風景が繋がるようにしています。高さが不要な個室は上部に小屋裏物入れを作り、将来の収納増加に対応しました。各室を引き戸で区切り（開ければ繋がる）家全体を風が吹き抜けるように窓を計画し、素材の種類を抑えることで環境に与える負荷を軽減させています。建物から見える田園風景と遠方の山並みと敷地の緑が調和した、群馬らしい風景の外観を想像し、内部は伝統的な木組みの力強さ、美しさを感じられる家を計画しました。